

住民こそ主人公・住民のための市政を

明日の相模湖

No. 903

2024 年 6 月号

発行：日本共産党相模湖支部

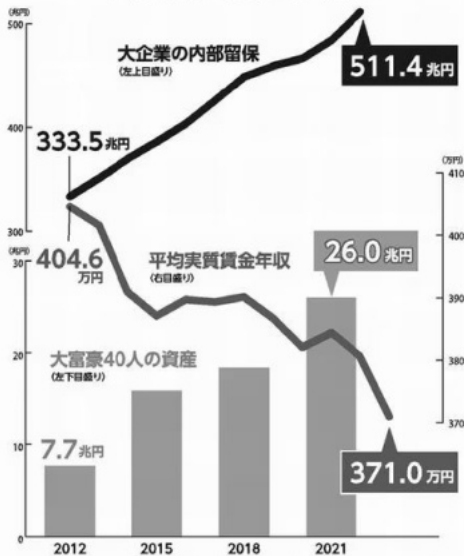
住所：相模原市緑区寸沢嵐794-3

宮崎あき子気付

電話：042(685)1046

mail: jcpsagamiko@gmail.com

実質賃金・大企業の内部留保 ・大富豪の資産の推移



「しんぶん赤旗」5/20付より

第一の柱は「人間を大切にすること、き方への改革」です。政治の責任で大幅な賃上げと待遇改善を進めます。

第二の柱は「暮らしを支え格差をたどす税・財政改革」です。消費の減税、社会保障の充実、教育費負担の軽減をすすめます。

第三の柱は「持続可能な経済社会への改革」です。気候危機の打開、エネルギーと食料の自給率向上をはかります。

これらは、物価高騰から国民の暮らしを守るために緊急に必要な対策であると同時に、長期にわたって暮らしと経済を悪化させてきた構造的な問題を解決し、希望が見える日本にしていく改革です。

アベノミクス（安倍政権の経済施策）以来、日本経済はどうなったでしょうか。実質賃金が11年間で33・6万円も下がっています。その原因は「コストカット型経済」の下で「賃金のコストカット」「法人税のコストカット」に加えて、異次元の金融緩和による異常円安で物価高騰が起きているのです。まさに『アベノミクス』による人災です。

一方で、大企業は内部留保を180兆円も積み増し、大富豪40人の資産は3〜4倍に膨らんでいます。大企業は空前のもうけを上げてても賃上げに回さず、株主に回す。その結果、消費が冷え込み、設備投資ものびない。大企業の内部留保だけが異常に膨れ上がっている。まさに日本経済は機能不全です。

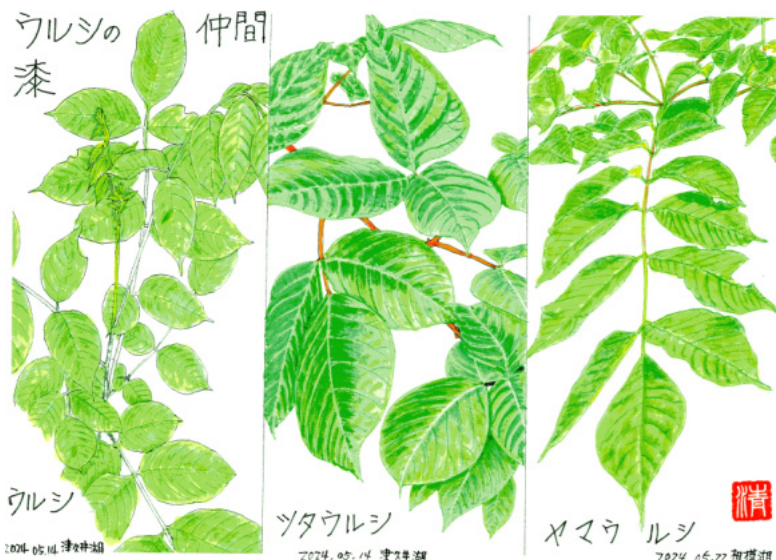
こうした状況を解決するにはどうしたらよいでしょうか。日本共産党は三つの柱からなる「経済再生プラン」を提案しています。

実質賃金低下・物価高騰

「アベノミクス」による人災

日本の長者番付上位10名(アメリカの経済誌「Forbes」発表)

順位	名前	総資産額(億円)	企業名
1	柳井 正	6兆2916	ファーストリテイリング
2	孫 正義	4兆8069	ソフトバンクグループ
3	滝崎 武光	3兆3957	キーエンス
4	高原 豪久	9408	ユニ・チャーム
5	似鳥 昭雄	6762	ニトリ
5	重田 康光	6762	光通信
7	安田 隆夫	6027	ドン・キホーテ
8	三木 正浩	5586	ABCマート
8	三木谷 浩史	5586	楽天グループ
8	野田 順弘	5586	オービック



自然観察シリーズ

NO. 571

植物

てみました。この辺りではウルシ科の樹

ウルシ

〔漆〕の仲間 ウルシ科ウルシ属

最近、ウルシにかぶれてひどい目に会ったという友人がいて、改めてウルシに付いて見木には以前、漆の樹液を採る為に植えたものが、現在でも里山に残っているウルシと、元々山に自生して姿の似ているヤマウルシと、蔓性で樹木などに這い登って伸びる三枚葉が特徴のツタウルシと葉の軸にひれがある特徴のヌルデが見られます。

ヌルデ以外は人にもよりますが、肌に触れたり汁が付いたりすると、かぶれるので注意が必要です。山歩きは長ズボンと長袖で歩きましょう。

その他ウルシ科には海に近い所にはハゼノキやヤマハゼもあります。それから国道ぞいに割と多く見られるニワウルシ（シンジュ）という樹木は、中国原産のニガキ科の樹木で、ウルシとは関係ないのでかぶれる事はありません。ちなみに、食用の果実のマンゴーや、カシューナッツ・ピスタチオなどもウルシ科なので、ウルシに弱い人には要注意です。

ローマ字の表記は割れる傾向

	訓令式	ヘボン式
東京	Tôkyô	Tokyo
柔道	zyûdô / jûdô	judo
豆腐	tôhu / tôfu	tofu
伸ばす音の表記に課題も…		
大野	Ôno / Oono	どちらも Ono
小野	Ono	

日本経済新聞より

ローマ字の表記見直しへ

文化庁の文化審議会国語分科会は3月、ローマ字の表記に関し、小学校で学ぶ「訓令式」を基本とする内閣告示の改定を視野に対応すべきだとの考えで一致。ローマ字のルールの見直しは70年ぶり。英語のつづりに近い「ヘボン式」が浸透していることを踏まえ、本格的に議論するとのこと。

訓令式は「し」を「si」、「しゃ」は「sya」、「つ」を「tu」と表記。ヘボン式ではそれぞれ「shi」「sha」「tsu」となります。ヘボン式は「小野」と「大野」がどちらも「Ono」となり、音を伸ばす長音の表現が定かではないなどの課題もあります。